

- ◆ 平成28年5月に三重県志摩市で開かれる主要国首脳会議(伊勢志摩サミット)の成功とそれを契機とした地域の魅力発信を側面から支援するため、東海財務局内に「伊勢志摩サミット協力連携室」を設置(27年7月)。
- ◆ 当局は、サミット支援組織へ積極的に参画するとともに、当局所掌業務(国有財産等)を通じてサミットを側面から支援。
- ◆ 当局職員1名を「三重県伊勢志摩サミット推進局」に派遣。

1. 成果事例の概要等

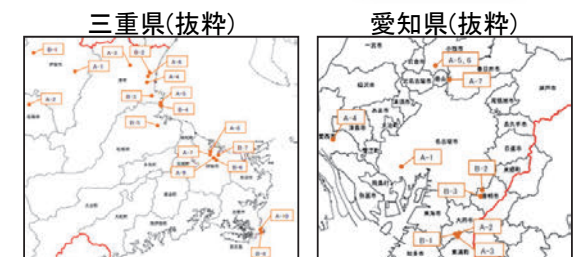
- 伊勢志摩サミットへの協力体制の整備
「東海財務局伊勢志摩サミット協力連携室」
を設置(平成27年7月)。
 - ①組織
・財務局長をトップに当局(総務部、管財部)
及び津財務事務所職員総勢13名で構成(28年
3月末時点)。
 - ②主な取組
・サミット支援組織への積極的な参画。
・当局所掌業務を通じた協力。
- 当局職員1名を「三重県伊勢志摩サミット推進
局」に派遣(27年11月)。
- 参議院予算委員会委員派遣の際、サミット会場
を視察(28年2月)。



（サミット開催会場）
(提供)伊勢志摩国立公園協会

2. これまでの取組の成果等

- 伊勢志摩サミット協力連携室の設置
伊勢志摩サミットの成功とそれを契機とした地域の魅力の発信を側面から支援する
ため、27年7月に「東海財務局伊勢志摩サミット協力連携室」を設置。
(組織体制)
 - ・設置当初は、財務局長をヘッドに当局(総務部)・津財務事務所の総勢10名で構成。
 - ・27年11月に当局所掌業務(国有財産)を通じたサミットへの協力を円滑に遂行するた
め、組織体制を拡充(3名増員)し、総勢13名体制へ。(主な取組)
 - (1)三重県や関係する経済団体等のサミット支援組織への積極的な参画
 - ①伊勢志摩サミット国関係機関連絡会議(主催:三重県)
 - ②伊勢志摩サミット東海三県一市担当課長会議(主催:三重県)
 - ③伊勢志摩サミット開催に伴う警備・防災事務担当者情報交換会(主催:三重県)
 - ④伊勢志摩サミット東海会議(主催:中部経済連合会)
※財務局長が顧問に就任
 - (2)財務局所掌業務(国有財産等)を通じた協力
サミット対応のため国有地情報(三重県、愛知県西部
(尾張地区)の計38か所のリスト及び地図)を外務省、
第四管区海上保安本部、愛知県警、三重県警等に提供
(27年8月)。
- サミット開催に向けて、国と開催地域が綿密に連携して取り組むため、当局職員1名を「三重県伊勢志
摩サミット推進局」に派遣(27年11月)。
- 参議院予算委員会委員派遣の際、伊勢志摩サミット開催会場を視察(28年2月8日)。



3. 今後の東海財務局及び津財務事務所の対応

- 今後もサミット支援組織に参画し、当局で対応可能な取組に積極的に協力・支援していく。